

富士山裾野の清掃



●日時	2006年7月24日(月)			
●清掃場所	富士山裾野			
●参加者	国内入賞者	12名	海外入賞者	14名
	海外引率者	8名	通訳者	7名
	野口健環境学校生徒	22名	関係者スタッフ	12名
	アルピニスト・野口健			

受賞者、引率者、通訳者と野口健環境学校生徒が富士山裾野にて、不法投棄されたゴミを清掃しました。海外の子供たちは、こんなに美しい山の麓にどうして冷蔵庫や古タイヤが捨ててあるのかと疑問を感じていました。また、日本の入賞者は、富士山のゴミの話は聞いていたが想像以上に酷いと悲しんでいました。みんなで頑張った結果あっという間に2トントラック一杯になりました。



環境視察



- 日時 2006年7月26日(水)
- 見学場所 山梨県環境科学研究所内
- 参加者 国内入賞者 12名 海外入賞者 14名
海外引率者 10名 通訳者 7名
海外入賞者家族 4名

山梨県環境科学研究所の職員の方に敷地内にある富士の樹海を1時間程案内してもらい、厚さ数センチしかない土の上に根を下ろす大木を見て、子供たちは植物の生命力の強さに感心していました。

生体観察園中庭にて集合写真



地球こどもクラブ2006植樹祭



●日時	2006年7月26日(水)			
●参加者	国内入賞者	12名	海外入賞者	14名
	海外引率者	10名	通訳者	7名
	国内・海外入賞者家族	24名	一般参加者	約20人
	ボーイスカウト	8名		

日本のシンボルであり、国民の財産である富士山の世界遺産登録を目指し、高円宮久子殿下をお迎えして河口湖畔にて植樹祭を行いました。

最後に入賞者をはじめ、植樹祭に参加者した全員の名前の入ったネームプレートを立てると、子供たちは早速自然を守る活動に参加出来たと大変喜んでいました。